



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和5年5月8日
文責：校長 江上 知男

「命を大切に！」交通事故に気をつけましょう！



東門の登校の様子



交通教室(3年)

楽しみにしていたゴールデンウィークが終わってしまいました。後半は天気が良くなかつとガッカリでしたが、子どもたちにとってはとても楽しい連休になったのではないのでしょうか。5月8日から、新型コロナウイルスは感染法上の位置付けが「5類」となり、季節性インフルエンザと同じ扱いとなりました。出席停止の基準についても、「感染が判明した場合」及び「基礎疾患がある」「家族に高齢の基礎疾患者がいる」などの合理的な理由がある場合」となります。不安な点がある場合は、学校にお問い合わせください。

さて、5月8日(月)に、本校で2つの大きなニュースがありました。

- ①「通学路変更」をしました。2年以上に渡った校舎の改修工事が終わり、第3校舎付近(1年生教室横)の通行も可能になりました。そこで、通学時間に限り「東側の門(歩道橋横)」から出入りすることにしました。通学路を少しでも短くすることで、交通事故等のリスクを軽減したいと考えます。
- ②「交通教室」を実施しました。事故防止に対する訓練は、本校の立地条件を考えると「最重要課題」だと考えます。御船警察署、役場、交通指導員の方々に来校いただき、1・2年生は、「横断歩道の渡り方」、3・4年生は「自転車の乗り方」について学習しました。特に、1・2年生は国道の横断歩道で実際に左右確認し、手を挙げて渡る練習をしました。子どもたちは、実際に車がたくさん通る中での学習でしたので、緊張感を持って真剣に取り組んでいました。

私は、朝から学校周辺の様子を見回っていますが、校区内は交通量が多く、「危険な場所だらけ」だと感じます。そんな中、保護者の方々はもちろんのこと、登下校の時間に交通指導員さん、地域のボランティアや町老人クラブ連合会の方々が子どもたちを見守ってくださっています。本当に素晴らしいことですし、心からありがたく思います。「地域の子どもを地域で育てる」という言葉がピッタリだと思います。



気持ちの良い声！

中学生があいさつ運動！

嘉島中学校生徒会が、月1回程度小学校に出向いてあいさつ運動をすることになりました。第1回目が5月2日(火)で、児童昇降口に立って小学生にあいさつをしてくれました。手に持った用紙には、それぞれ「笑顔で」「大きな声で」「自分から」「自分のBESTあいさつをしよう」と書かれていました。

そのあいさつの気持ちが良いこと！…さすが中学生です。きっと、嘉島西小学校児童会も「良い影響」を受けるのではないのでしょうか。「高め合う関係」になればいいなあと思います。

連休中に、「子どもたちだけでショッピングモールに行っている」という情報をもらいました。学校では、早速生徒指導担当と相談して、全体指導をする予定です、家庭におかれましても、配付してあります「嘉島西小のきまり」に基づき、「なぜきまりがあるのか」「きまりを守る大切さ」等を話していただければありがたいです。